



Key Message

Key Message International

代表 岩澤 康一



Key Message International



一番大事なメッセージ
『**キーメッセージ**』を効果
的に伝えるコミュニケー
ションのご支援をします。



プロフィール

プロフィール



岩澤 康一（いわさわ こういち）

代表／チーフコンサルタント／講師・トレーナー

koichiawasawa@keymessageinternational.com

SNS :

<https://twitter.com/KeyMessageINT>

https://twitter.com/IWASAWA_Koichi

https://note.com/iwasawa_koichi

コミュニケーションが専門。職種はコンサルタント、パブリックリレーションズ。

国内外の公的セクターや外資系ファームで勤務。専門領域はグローバルコミュニケーション、デジタルコミュニケーション、リスクコミュニケーション、動画制作、ストーリー・メッセージ戦略、セミナー・トレーニング。

日本国際問題研究所（JIIA）広報部長の経験をはじめ、赤十字国際委員会（ICRC）南スーダン代表部、外務省在シリア大使館広報文化担当官、国際協力機構（JICA）エジプト事務所、国連開発計画（UNDP）東京事務所、国際NGOなど、国際的な公的セクターでの実務経験は多岐にわたる。TBS（東京放送）ワシントン支局勤務、山形国際ドキュメンタリー映画祭（YIDFF）参画など、メディアやジャーナリズム、映像業界にも携わる。

官公庁、IT・テック、金融、商社、不動産、医療機器メーカー、業界団体、石油、鉄鋼、大学など、幅広い業種のクライアントに対して、年間50件以上の平時・危機時のメディアトレーニングのトレーナー、コーディネーター、社会部記者役、トレーニング機材管理・運用を日・英で務めてきた。

国際平和紛争解決法修士。ジャーナリズム修士。通訳案内士（英）。PRプランナー（PRSJ認定）。専修大学経済学部国際経済学科特別講師。上智大学文学部新聞学科特別講師。2021世界平和経済人会議ひろしま東京セッション広報アドバイザー。Key Message International代表。日本広報学会「武力紛争下のコミュニケーション」主査。「SFを活用した情報発信」主査。デジタルジャーナリスト育成機構（D-JEDI）会員など。

日本語、英語、フランス語に堪能。40以上の資格・免許を保持。趣味は映画鑑賞・制作、TVゲーム、マンガ、数学、SF、トリアスロン、アコースティックギターなど。

モットーは「おもろく、遊びながら、良い加減で」、「広く、高く、遠く」



プロフィール



岩澤 康一（いわさわ こういち）

代表／チーフコンサルタント／講師・トレーナー

保有資格・免許：40以上

- 2000 8 中型自動車 免許
- 2001 6 実用英語技能検定 1 級
- 2004 3 開発コンサルタント アイシーネット 口頭発表・ライティングコース修了 認定
- 2007 6 実用フランス語技能検定 準 1 級
- 2008 6 日本漢字能力検定 準 1 級
- 2008 11 スペイン語技能検定 4 級
- 2010 7 映画検定 3 級
- 2010 8 赤十字救急法救急員 認定
- 2010 9 防災士 認定
- 2010 11 赤十字災害救護ボランティア 認定・登録
- 2010 12 DELF B2 73/100 (フランス国民教育省公式フランス語能力検定)
- 2011 4 TOEIC スピーキング 160/200 (レベル 7/8) /ライティング 170/200 (レベル 8/9)
- 2011 7 海外旅行地理検定 2 級 (最高得点者)
- 2011 8 地理能力検定 2 級
- 2011 8 世界遺産検定 2 級
- 2011 8 クラヴマガ護身術 打撃・護身 (ナイフ含む) セミナー修了 認定
- 2011 8 危険物取扱者 乙種第 4 類 免許
- 2011 8 危険物取扱者 乙種第 6 類 免許
- 2011 8 星空宇宙天文検定 3 級
- 2011 8 普通自動二輪車 免許
- 2011 8 日本農業技術検定 3 級
- 2011 9 毒物劇物取扱者 一般 免許
- 2011 10 東京都 通訳案内士 (英語) 免許
- 2011 10 1 級小型船舶操縦士 免許
- 2011 10 アマチュア無線技士 3 級 免許
- 2011 10 危険物取扱者 乙種第 1 類 免許
- 2011 10 危険物取扱者 乙種第 2 類 免許
- 2011 11 危険物取扱者 乙種第 3 類 免許
- 2011 11 危険物取扱者 乙種第 5 類 免許
- 2012 12 美術検定 2 級
- 2014 2 PR ブランナー 日本パブリックリレーションズ協会 認定
- 2016 11 天文学検定 2 級
- 2017 9 中小企業診断士 (1 次試験全科 7 目合格 国家資格)
- 2018 6 IT パスポート (情報処理技術者試験 国家資格)
- 2018 7 DELE A1 81/100 (スペイン教育・職業訓練省公式スペイン語能力検定)
- 2019 12 料理検定 3 級



プロフィール



岩澤 康一（いわさわ こういち）

1万人の登録者の中から選ばれた「プロ人材」14名のうちの一人として、人材マッチングサービス「キャリーミー」のピッチイベントに選出、登壇（2023年2月21日）

朝日新聞デジタル > ロシア「魔法の弾丸」なぜ効かない 識者が語る「戦争とS…」 > 写真・図版

1 / 4



Felix Light
@felix_light

Zelensky posts a video with top aides + his prime minister, apparently from above ground in Kyiv.

"We are all here, our soldiers are here ... we are defending our independence"



2:11 AM - Feb 26, 2022

ロシアのウクライナ侵攻直後に投稿された、ゼレンスキー大統領と政権幹部による自撮り動画。「我々はみなここにいる。兵士たちもここにいる」「みなで我々の独立を守る」といったメッセージを発した=ロイター通信記者のツイッターアカウントから

「広報会議2023年5月号」（宣伝会議）に「武力紛争下のコミュニケーション」研究の特集記事が掲載（2023年4月1日）



朝日新聞に、日本広報学会で主査を務める「武力紛争下のコミュニケーション」研究の成果についての記事が掲載（2023年2月22日）

日本広報学会

「武力紛争下のコミュニケーション」研究 紛争時の広報は平和を目指すコミュニケーションとなりえるか

日本広報学会2022年度の研究助成を受けて発足した「武力紛争下のコミュニケーション」研究（主査は筆者、共同研究者は国枝智樹上智大学准教授）は当然、2022年2月24日に始まったウクライナ侵攻への直接的な反応でもあった。

様相を呈するのか。過去よりさらに手ごわく、技術的にも見抜きにくい武力紛争を臨むプロパガンダとしてか。あるいは、ジャーナリズムと手をとり合い、クリエイティブな手法で平和の回復、劇出を目指す、平和とよりよき未来のためのコミュニケーションとしてか。

いわき市）でハイブリッド開催された第28回研究発表全国大会で、研究成果を発表した。また学会誌『広報研究』の最新号掲載に向けて、査読制度を通過した学術論文を上げている。無論、武力紛争下のコミュニケーションとは、ウクライナ侵攻に



ミッション

よりよいコミュニケーション、
よりよい未来

ビジョン

平和で、正しくて、驚くような
コミュニケーションを

バリュー

ノンバイオレンス
ジャーナリズム
センス・オブ・ワンダー
ワールドワイド

私たちの『キーメッセージ』

私たちの『キーメッセージ』



Key Message International (KMI) はコミュニケーション／広報PRの専門家ネットワークです。[クライアント様の一番大事なメッセージ「キーメッセージ」](#)を効果的に伝えるコミュニケーションのご支援をします。では、効果的なコミュニケーションのために大事なことは何でしょうか？

コミュニケーションは諸刃の刃です。受け取り手を癒しも、傷つけもします。コミュニケーションは平和を作る手段にも、暴力の手段にもなります。正しいニュースを伝えることも、正しくないニュースを伝えることもあります。よりよい未来を描くストーリーにも、望ましくない未来を描くストーリーにもなります。絶対に、常に、全員に、完璧なコミュニケーションはありません。それを目指すコミュニケーションは、受け取り手を傷つけ、暴力の手段や正しくないニュース、望ましくない未来を描くストーリーにつながります。私たちはこのようなコミュニケーションが、効果的だとは思いません。

受け取り手を癒したり、平和を作ったり、正しかったり、よりよい未来を描くストーリーは、可笑しい、楽しい、興味深い、意義深い、趣がある、興奮する。おもしろいです。気持ちのゆとり、伸びしろ、実験精神がある。そこには遊びがあります。例外も、多義性も、奇跡もあります。良い加減です。だから「[おもろく、遊びながら、良い加減に](#)」伝え合いたいです。コミュニケーションを平和を作る手段にするために、[非暴力](#)の理念を大事します。公正で正確な正しいニュースを伝えるために、[ジャーナリズム](#)を大事にします。そして、よりよい未来を描くストーリーを広めるために、サイエンスフィクションが持つような[センス・オブ・ワンダー](#)（非日常が日常になるような感覚）を大事にします。

「より良いコミュニケーション、よりよい未来」を使命（ミッション）。「平和で、正しくて、驚くようなコミュニケーションを」を理念（ビジョン）。「[ノンバイオレンス](#)（非暴力）」、「[ジャーナリズム](#)」、「[センス・オブ・ワンダー](#)」、そしてそれらを世界中で「[広く、高く、遠く](#)」広めていくために「[ワールドワイド](#)」をバリュー（価値観）として、私たちネットワークは活動します。

それが**Key Message International (KMI)** が信じる、「[キーメッセージ](#)」を効果的に伝えるコミュニケーションのご支援です。

どんな企業の、
どんな課題を、
どんな手法で解決できるのか？

どんな企業の、どんな課題を、どんな手法で解決できるのか？

国内外問わず、
スタートアップから上場企業のクライアント様の、
コミュニケーションや広報PRの課題を、
以下のような8つの業務メニューでご支援ができます。

- ・コンサルティング・戦略立案
- ・メディア対応トレーニング（通常時、危機時）
- ・講義・セミナー
- ・危機管理コミュニケーション
- ・グローバルコミュニケーション
- ・動画制作
- ・ストーリー・メッセージデザイン
- ・出版広報

どんな企業の、どんな課題を、どんな手法で解決できるのか？



国内外問わず、
スタートアップから上場企業のクライアント様の、
コミュニケーションや広報PRの課題を、
以下のような4つの**特別**業務メニューでご支援ができます。

- ・ 非暴力を活用した情報発信：**非暴力コミュニケーションによる広報PR（準備中）**
- ・ ジャーナリズムを活用した情報発信：**デジタル調査報道による広報PR（準備中）**
- ・ SF（サイエンスフィクション）を活用した情報発信：**SFプロトタイピングによる広報PR**
- ・ 中東・アフリカ地域への情報発信：**中東・アフリカの専門家による広報PR**

業務メニュー

業務メニュー



コミュニケーション戦略立案

- ・広報・PR業務全体を見渡す「**コミュニケーション戦略**」を立案。ヒアリングを重ねて、事業の目的や目標、製品・サービスや活動のマイルストーン、現在の広報・PRの課題などをふまえて、なぜ、どのような広報・PR施策を、いつ、どれだけ、どのように実施するか戦略を設計

メディアリレーションズ

- ・メディアリスト構築・アップデート
- ・ニュースネタの発掘
- ・**プレスリリース執筆・レビュー**
- ・プレスリリースやボイラープレートのテンプレート
- ・記者（クラブ）への連絡（メール、Fax、電話、投げ込み、面会など）
- ・記事執筆サポート（追加資料提供、追加インタビュー提供など）
- ・露出モニタリング
- ・記者会の企画・運営（朝食会、ランチョン、ブリーフィングのみなど）
- ・記者発表の企画・運営
- ・メディアツアーの企画・運営

ソーシャルメディア対応

- ・**ソーシャルメディアアカウント運営改善のためのコンサルティング**
- ・ソーシャルメディアアカウント運営（TW、FB、IG、YouTube、noteなど）
- ・ソーシャルメディア広告（TW、FB、YouTubeなど）
- ・ソーシャルメディアモニタリング



業務メニュー



講義・セミナー

- ・株式会社マテリアル「PR Camp」
広報業界を志す学部生や新卒向けに、広報の理論・実践、メディアリレーションズ、危機管理などさまざまなテーマについて学ぶ講義シリーズ。毎年2回2～3日間開催。
- ・外務省「SNSセミナー」
- ・東京都庁「デジタルツールを使った海外広報」
- ・専修大学経済学部国際経済学科「国際派キャリアの作り方：経済・経営理論で考える自分育成論」
- ・上智大学新聞学科特別講師
- ・日本広報学会「武力紛争下のコミュニケーション」研究主査、「SF的コミュニケーション」研究
- ・ジャーナリズム修士（早稲田大学）、
国際平和紛争解決法修士（米アメリカン大学）



メディア対応トレーニング (通常時、危機時)

- ・ トレーニング (通常時、危機時)
- ・ 謝罪会見トレーニング (危機時)
- ・ **TBS (東京放送) ワシントン支局勤務**、フリージャーナリストの経験を生かし、官公庁、商社、不動産、金融、情報通信、医療機器メーカー、業界団体、石油、鉄鋼、大学などのクライアントに対して、**年間50件以上**の平時・危機時のメディアトレーニングを日・英で実施。



危機管理コミュニケーション

外務省や武力紛争地域（**エジプト**、**シリア**、**南スーダン**）での勤務経験を活かし、レピュテーション上の危機管理広報に対応。

- ・メディアモニタリング（SNS含む）
- ・競合分析（危機管理PR面）
- ・想定Q&A（一般用、メディア用など）作成
- ・マニュアル整備
- ・危機事例集作成
- ・危機対応（危機発生時は別契約で対応）など



業務メニュー



グローバルコミュニケーション

- ・プレスリリース、案内文などの多言語化
- ・国外提携会社と連携した各種PRサービス
- ・多言語・多文化コミュニケーションのコンサルティング

オリバー・オムロッド (Oliver OMROD)

外資系PRファーム勤務後に、日興アセットマネジメントやファーストリテイリングでコーポレートコミュニケーションを統括。コーポレートコミュニケーション経験は15年以上にわたる。部署のマネジメントに加えて、コミュニケーション戦略立案、メディアリレーションズ構築、危機管理広報・PRなど、日英両語を使った広報・PRに関わる広範な業務を担当。ストーリーテリングを用いた情報発信を得意とする。英語を母国語とし、日本語、韓国語にも堪能。カナダ国籍。



業務メニュー



動画制作

- ・ 動画企画・撮影・編集
- ・ 大手外資系通信社や政府、企業案件での（広報）動画制作経験が豊富なチーム
- ・ 日英仏西アラビア語で対応可能

リチャード・コロombo (Richard COLOMBO) フロンティア・プロダクションズ

20年以上にわたりAP通信社、ロイター通信社、AFP(フランス通信社)、FOX、CGTN等の世界各国の通信社、国営放送向けのニュース映像制作を手掛ける。また、過去3回のオリンピック大会（2018年平昌オリンピック、2020年東京オリンピック、2022年北京オリンピック）では、IOC（国際オリンピック委員会）のオフィシャル撮影クルーとして、オリンピック組織委員会の教育向けのトレーニング映像や大会の裏側を撮影。さまざまな企業向けの映像の他、G20大阪サミット2019 の大阪市公式動画制作、福島県の農産物のプロモーション映像、EU(欧州連合)の大統領の訪日のオフィシャルクルー、IMF関連のイベント/要人の来日の際のオフィシャルクルーなど、国内外のテレビ番組制作のほか、ニュース機関、企業、政府機関向けの動画作成に携わり、小規模から大規模のプロジェクトを纏め上げる。英語、イタリア語のネイティブ、日本語が堪能。



業務メニュー



ストーリー・メッセージデザイン

- ・ 組織や商品のストーリー、ナラティブ、メッセージなどをデザインして提供
- ・ 国内有名文学賞（芥川賞、三島由紀夫賞、川端康成文学賞など）受賞者と連携

上田岳弘 作家 IT会社役員

2013年、「太陽」で第45回新潮新人賞を受賞しデビュー。

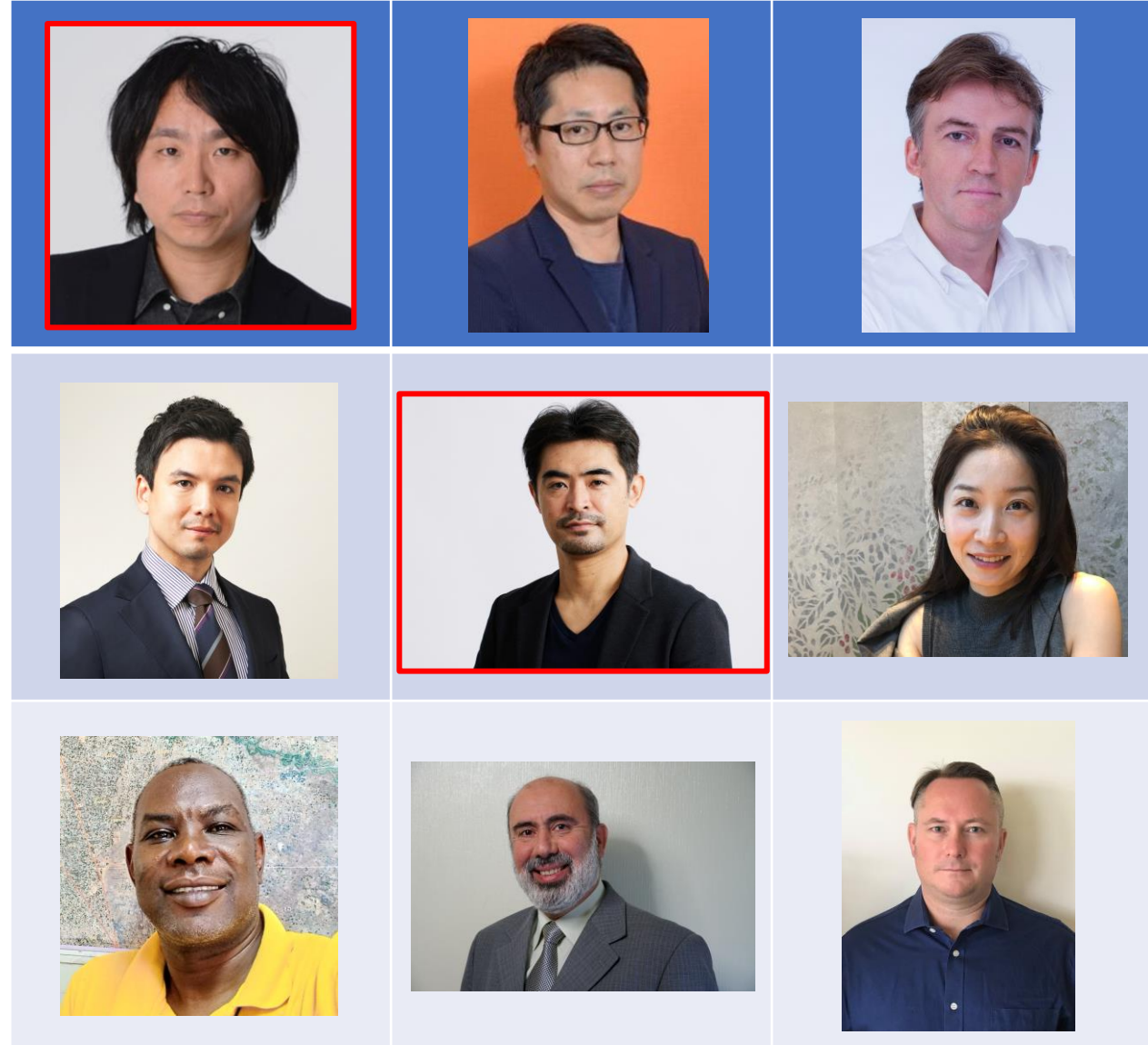
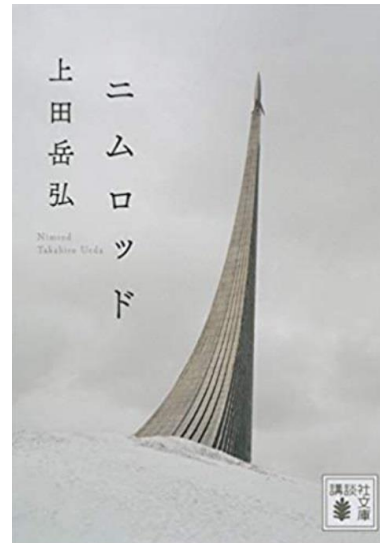
第28回三島由紀夫賞の選考において、又吉直樹著『火花』（第153回芥川龍之介賞受賞作）との決選投票の末に、「私の恋人」への授賞が決定。

2016年、「異郷の友人」で第38回野間文芸新人賞受賞。

2018年、第68回芸術選奨新人賞受賞作『塔と重力』を原作として、オフィス30040周年記念公演『肉の海』（脚本・演出：渡辺えり）が本多劇場で上演される。

2019年、「ニムロッド」で第160回芥川賞を受賞。

2022年、「旅のない」で第46回川端康成文学賞受賞



赤枠つきが主な担当者候補

業務メニュー



出版広報

- ・ 企業出版、商業出版ともに対応可能
- ・ 数万～十万部のベストセラーなどを出し続ける
出版社やコーディネーターと連携

柿内尚文 編集者

ぶんか社、アスキーなどを経て、2002年アスコム入社。
2008年より取締役役に就任。これまで手掛けた本、
ムックの累計部数は**1000万部**を超える。現在は本の編集
だけでなく、企業のクリエイティブコンサルティングや
事業構築のサポート、講演やセミナーの講師など多岐
に活動。

2020年6月24日に自らの思考法を語る「**パン屋では
おにぎりを売れ 想像以上の答えが見つかる思考法**」を
かんき出版より出版。

2021年12月21日に「**バナナの魅力を100文字で伝えて
ください 誰でも身につく36の伝わる法則**」を
かんき出版より出版。



特別業務メニュー

業務メニュー



出版広報

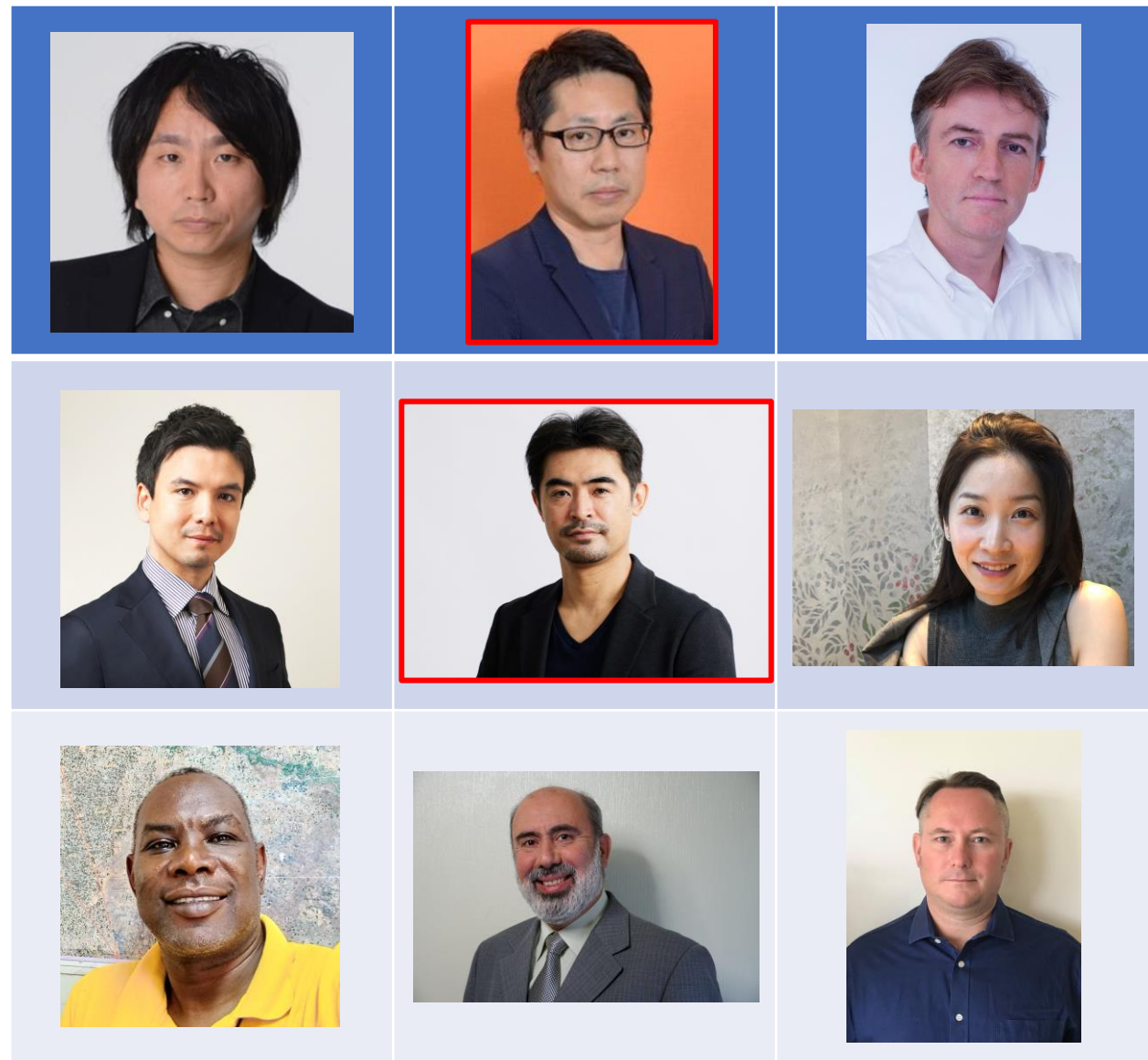
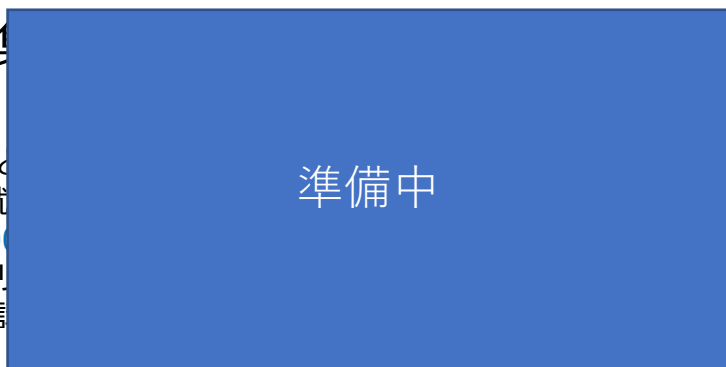
- ・ 企業出版、商業出版ともに対応可能
- ・ 数万～十万部のベストセラーなどを出し続ける
出版社やコーディネーターと連携

柿内尚文 編集

ぶんか社、アスキーなどの編集者として、2008年より取締役役に就任。ムックの累計部数は100万部以上。だけでなく、企業のクリエイティブ、事業構築のサポート、講演活動に活動。

2020年6月24日に自らの思考法を語る「パン屋ではおにぎりを売れ 想像以上の答えが見つかる思考法」をかんき出版より出版。

2021年12月21日に「バナナの魅力を100文字で伝えてください 誰でも身につく36の伝わる法則」をかんき出版より出版。



赤枠つきが主な担当者候補

パートナー詳細

パートナー詳細



国枝 智樹（くにえだ ともしき）

顧問／上智大学文学部新聞学科准教授

／専門領域：広報理論・歴史、ジャーナリズム、プロパガンダなど

SNS：

<https://twitter.com/tkunieda84>

ベルギー生まれ。アジア、中東、ヨーロッパの5か国8都市に住んだ後、上智大学法学部国際関係法学科卒業、同大学大学院文学研究科新聞学専攻博士課程修了。博士（新聞学）。大正大学表現学部表現文化学科助教、上智大学文学部新聞学科助教を経て2019年4月より現職。

主な専門は広報・PRの歴史。日本語と英語でメディアやジャーナリズム、広報・PRの講義を行う。日本広報学会理事、政府広報アドバイザー。日本パブリックリレーションズ協会会員、放送批評懇談会CM選奨事業委員会委員。

単著に「世界の広報史と日本 ―比較広報史研究の知見と意義―」（『広報研究』第21号、2017）など、共編著に『Public Relations in Japan: Evolution of Communication Management in a Culture of Lifetime Employment』（Routledge、2018、日本広報学会特別功労賞受賞）、監訳書に『アージェンティのコーポレート・コミュニケーション』（東急エージェンシー、2019）。



パートナー詳細



アフマド・アルマンズール (Ahmad ALMANSOUR)

顧問／学者／コンサルタント／中東地域・イスラーム担当
／専門領域：工学（機械、金属、材料、人間）など

SNS：

<https://twitter.com/AhmadAlmansour4>

<https://www.facebook.com/ahmad.almansour1964>

<https://www.linkedin.com/in/ahmad-almansour-b878b742/>

シリア・アラブ共和国、ハマ市出身。アレッポ国立大学で機械工学を学んだ後、国費留学生として渡日。茨城大学で金属工学を専攻（修士号）、広島大学で材料工学を専攻（博士号）、東京大学でポスドクとして研究に従事。

帰国後は、アレッポ国立大学機械工学部准教授、アレッポ大学学術交流日本センターの責任者として、在シリア日本大使館や国際協力機構などの事業を支援、シリアと日本との懸け橋として長年にわたり貢献。再度の渡日後は、慶應義塾大学、専修大学で教鞭をとる。

人間工学、中東情勢、イスラーム、アラブ文化、アラビア語、国際関係・コミュニケーションなど、多岐にわたる分野で、講義を行う。論文・著書多数。アラビア語、日本語、英語に堪能。



パートナー詳細



リチャード・コロombo (Richard COLOMBO)

顧問／ビデオディレクター・プロデューサー／動画コミュニケーション担当（日・英）
フロンティア・プロダクションズ

20年以上にわたりAP通信社、ロイター通信社、AFP(フランス通信社)、FOX、CGTN等の世界各国の通信社、国営放送向けのニュース映像制作を手掛ける。

また、過去3回のオリンピック大会（2018年平昌オリンピック、2020年東京オリンピック、2022年北京オリンピック）では、IOC（国際オリンピック委員会）のオフィシャル撮影クルーとして、オリンピック組織委員会の教育向けのトレーニング映像や大会の裏側を撮影。

さまざまな企業向けの映像の他、G20大阪サミット2019 の大阪市公式動画制作、福島県の農産物のプロモーション映像、EU(欧州連合)の大統領の訪日のオフィシャルクルー、IMF関連のイベント/要人の来日の際のオフィシャルクルーなど、国内外のテレビ番組制作のほか、ニュース機関、企業、政府機関向けの動画作成に携わり、小規模から大規模のプロジェクトを纏め上げる。

英語、イタリア語のネイティブ、日本語が堪能。



パートナー詳細



ヘンリー・サンバイ (Henry SAMBAI)

顧問／アーティスト（音楽）／アフリカ地域担当
／専門領域：国際人道支援

SNS：

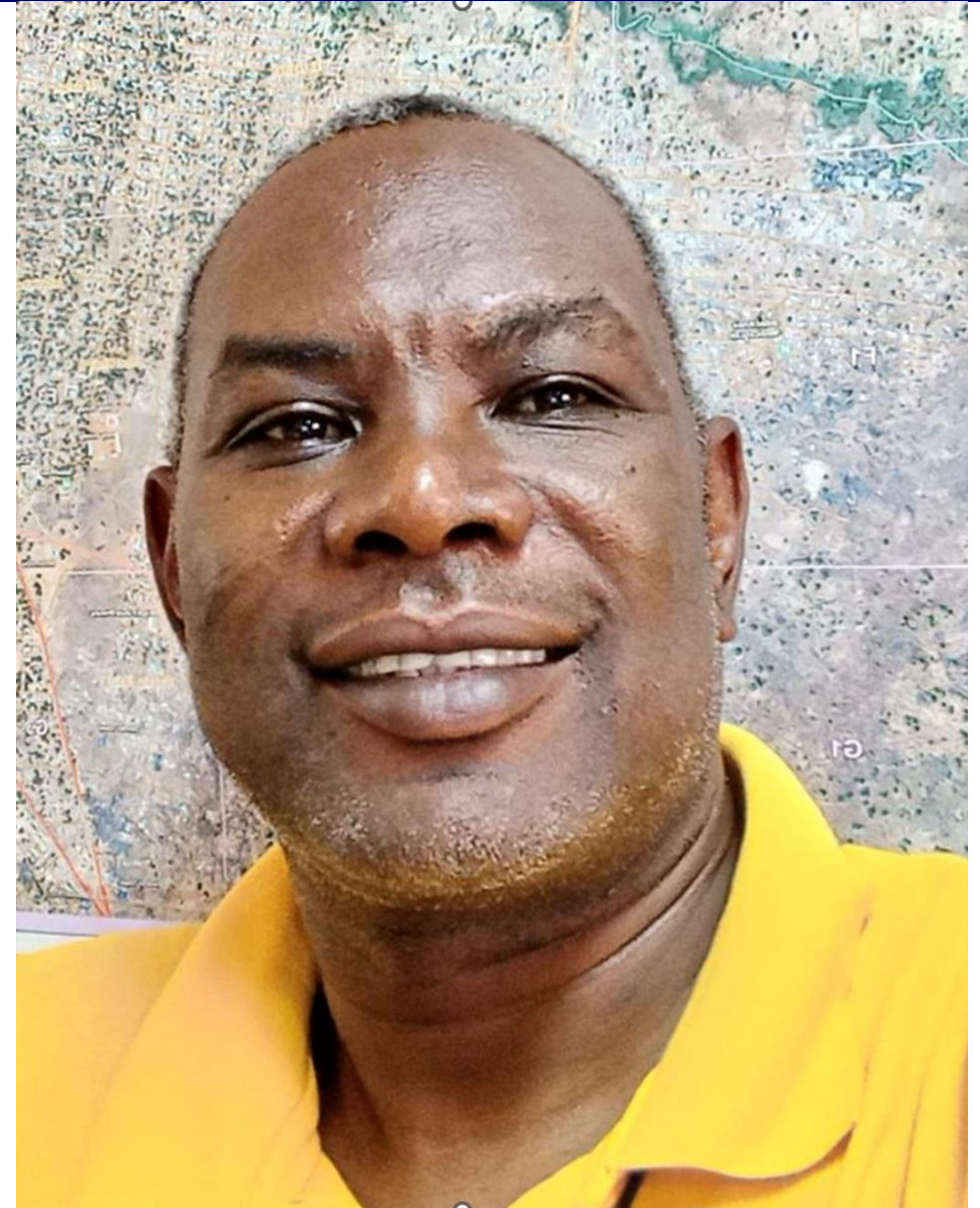
<https://www.facebook.com/henry.sambai>

<https://www.youtube.com/@macbandsuperkids>

シリア・アラブ共和国、ハマ市出身。アレッポ国立大学で機械工学を学んだ後、国費留学生として渡日。茨城大学で金属工学を専攻（修士号）、広島大学で材料工学を専攻（博士号）として研究に従事。

帰国後は、アレッポ大学学術交流日本センターの責任者として、シリアの国際協力機構などの事業を支援、シリアの復興に尽力。再度の渡日後は、慶應義塾大学で教員として活動中。

人間工学、中東情勢、イスラーム、アラブ文化、アラビア語、国際関係・コミュニケーションなど、多岐にわたる分野で、講義を行う。論文・著書多数。アラビア語、日本語、英語に堪能。



パートナー詳細



上田 岳弘 (UEDA Takahiro)

作家／IT会社役員／ストーリー・メッセージデザイン担当

／受賞歴：芥川賞、三島由紀夫賞、川端康成賞、新潮新人賞、芸術選奨新人賞

早稲田大学法学部卒業。

2013年、「太陽」で第45回[新潮新人賞](#)を受賞しデビュー。

第28回[三島由紀夫賞](#)の選考において、又吉直樹著『火花』（第153回芥川龍之介賞受賞作）との決選投票の末に、「私の恋人」への授賞が決定。

2016年、「異郷の友人」で第38回[野間文芸新人賞](#)受賞。

2018年、第68回[芸術選奨新人賞](#)受賞作『塔と重力』を原作として、オフィス30040周年記念公演『肉の海』（脚本・演出：渡辺えり）が本多劇場で上演される。

2019年、「ニムロッド」で第160回[芥川賞](#)を受賞。

2022年、「旅のない」で第46回[川端康成文学賞](#)受賞



パートナー詳細



柿内 尚文 (KAKIUCHI Naohumi)

編集者／作家／出版広報（企業出版・商業出版）担当
／専門領域：ライティング、マーケティング、新規事業開発

SNS :
<https://twitter.com/blX9DAIbsapp500>

東京都出身。慶應義塾大学文学部卒業。読売広告社を経て出版業界に転職。ぶんか社、アスキーを経て現在、株式会社アスコム入社。2008年より取締役役に就任。

これまで手掛けた本、ムックの累計部数は1000万部を超える。現在は本の編集だけでなく、企業のクリエイティブコンサルティングやマーケティング、事業構築のサポート、講演やセミナーの講師など多岐に活動。

2020年6月24日に自らの思考法を語る「パン屋ではおにぎりを売れ 想像以上の答えが見つかる思考法」をかんき出版より出版。

2021年12月21日に「バナナの魅力を100文字で伝えてください 誰でも身につく36の伝わる法則」をかんき出版より出版。



パートナー詳細



オリバー・オムロッド (Oliver OMROD)

顧問／グローバルコミュニケーション担当

／専門領域：広報戦略策定、メディアリレーションズなど

外資系PRファーム勤務後に、日興アセットマネジメントやファーストリテイリングでコーポレートコミュニケーションを統括。コーポレートコミュニケーション経験は15年以上にわたる。

部署のマネジメントに加えて、コミュニケーション戦略立案、メディアリレーションズ構築、危機管理広報・PRなど、日英両語を使った広報・PRに関わる広範な業務を担当。

ストーリーテリングを用いた情報発信を得意とする。英語を母国語とし、日本語、韓国語にも堪能。カナダ国籍。



パートナー詳細



武井 美保 (TAKEI Miho)

アシスタント／メディカル・ヘルス担当
／専門領域：看護学、保健学、幼児教育など

米国、アイルランドに留学後、外資系建築事務所で秘書業務を経験。東邦大学医学部看護学科を卒業後、がん看護に日本語、英語、中国語に従事。

看護師、保健師、幼稚園教諭免許保持。

米国マーチングバンドチームCarolina Crown Drum and Bugle Corpsに入団、Drums Corps International World Championships 2004 Final出場、7位入賞。



Key Message International



いつでもご相談ください。

Key Message International

代表 岩澤 康一

Email : koichiwasawa@keymessageinternational.com

公式サイト : <https://www.keymessageinternational.com/>

